



日本の森林は、木材利用だけでなく、国土保全や水源かん養など、私たちの暮らしを支える重要な役割を担っています。今まさに利用期を迎えているにも関わらず、この豊富な資源が十分に活用されず、林業や木材産業の担い手が減少し、森林をいかに健全な状態で次世代に引き継いでいくかが大きな課題となっています。

SDGsの時代にあって、私たちを取り巻く環境や社会、経済がうまく調和し、持続可能で豊かな社会をつくっていくためには、三重県の森林を上手く活用し、林業・木材産業だけにとどまらず、健康、観光、教育などの新たな視点で事業を展開するなど、森林や木材が私たちの暮らしの中で、当たり前に取り入れられている社会をつくっていく必要があります。

県では、森林や森林資源を活用する担い手として、林業以外の業種の企業にも森林との結びつきや木材利用、さらには新たなビジネスチャンスなどを考えていただくきっかけをつくりたいと考え、企業の方を対象とした講座を開催します。

本講座では、実際に林業地や製材・加工場を訪れ、講義と林業最前線の事業者を交えたディスカッションや交流を通じて、これからの森林とのつきあい方について様々な視点から考えていきます。

企業講座参加者募集

全2日間
定員20人(先着順)

令和6年度みえ森林教育 企業講座

「SDGs時代の企業における森林とのつきあい方について考える vol.4」

対象 三重県内に本社や事業所を置く企業、及び事業展開している企業(林業関係企業を除く)
全2日間の受講が可能な方を対象とし、1企業につき3名まで参加可

内容 ・日本の森林や林業について知っていただく講義
・林業現場(林業地、製材所など)の見学
・森林や林業、地域とのこれからのつきあい方に関するディスカッション
・異業種の方との交流

講師 全日程のモデレーター：青木 雅生氏(三重大学リカレント教育センター 教授)
第1日目：速水 亨氏(速水林業代表)
第2日目：久保 覚氏(松阪木材株式会社代表取締役)
浦田 理氏(グリーンウッドタクミ協同組合代表理事)
森下 隆生氏(三重県木造住宅協同組合代表理事)

日程 全2日間
第1日目 令和6年10月4日(金) 10:00～16:30
(集合) 速水林業大田賀山林(三重県北牟婁郡紀北町海山上里) 9:45現地集合
第2日目 令和6年11月8日(金) 9:00～17:00
(集合) ウッドピア松阪協同組合(松阪市木の郷町1番地) 8:45集合
現地見学:木材コンビナート ウッドピア松阪(松阪市木の郷町)

受講料 無料

定員 20名 先着順 締切：令和6年9月13日(金) 17:00 着

- ・2日とも受講可能な方を対象とし、1企業につき3名までご参加いただけます。
- ・申込受付は先着順とし、定員に達した時点で締め切ります。

◆「電子申請・届出システム」または下記申込用紙にて郵送、FAXまたは e-mail でお申し込みください。

| | | | |
|------------------|---|-----|--|
| 事業者名 | | 業種 | |
| ご住所 | 〒 | tel | |
| 参加者名 ① (ふりがな) | | 所属 | |
| e-mail | | 役職 | |
| 参加者名 ② (ふりがな) | | 所属 | |
| e-mail | | 役職 | |
| 参加者名 ③ (ふりがな) | | 所属 | |
| e-mail | | 役職 | |

※ 申込書にご記入いただいた情報は、本講座の運営以外の目的で使用することはありません。

・森林や木材、林業について知りたいことや、本講座に期待することなどご記入ください。

※ 本講座を受講された方を対象に、ステップアップ講座の開催を計画しております。
具体的な内容については、本講座の中でご案内していきます。

【お問い合わせ】 三重県林業研究所普及・森林教育課 担当:佐野 安藤
〒515-2602 津市白山町二本木 3769-1
TEL:059-262-5352 FAX:059-262-0960
e-mail:miefa2@pref.mie.lg.jp



電子申請・届出システム
2次元バーコード